

7. 縦隔腫瘍

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○:実施可/×:実施不可) /昨年実績 (あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日						各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
						体外照射			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野
1 外科	12	1	状況 実績	○ あり	○ あり	×	胸腔鏡下手術で短期入院も可能です。	ア http://www.minoh-hp.jp/DEP/SUR/index.html イ http://www.minoh-hp.jp/DEP/SUR/kensa.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2			状況 実績					ア http:// イ http://			
3			状況 実績					ア http:// イ http://			
4			状況 実績					ア http:// イ http://			
5			状況 実績					ア http:// イ http://			

例: 胸腺腫 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	胸腺腫、心臓血管肉腫
--	------------